



### パネルディスカッション

**新たな仕組みづくり**  
宮嶋●総合型地域スポーツクラブとはどのようなものか。  
黒須●わが国のスポーツシステムの閉塞状況を打破して、地域や社会が抱える問題を解決する起爆剤にしようという構想が生まれた。学校や企業、行政の庇の下から出て、地域住民が主体になってスポーツを発展させる仕組みをつくらうというものです。

## 地域スポーツの楽しさ

- 【パネリスト】  
黒須 充氏 (福島大学教授) (NPO法人クラブレッツ セネラルマネージャー)  
榎 敏弘氏 (NPO法人クラブレッツ セネラルマネージャー)  
石丸謙二郎氏 (NPO法人クラブレッツ セネラルマネージャー)  
【コーディネーター】  
宮嶋泰子氏 (日本体育協会総合型クラブ育成委員)



黒須 充氏

宮嶋●石川県で設立済みの十九クラブの一つであるクラブレッツはどんなクラブなのか。  
榎●「夢を語り、新しく何かを生み出そうというクラブ」。「みんなで作り、みんなから愛されるクラブ」を掲げて、かほく市で二〇〇二年に発足しました。十人近い職員を雇用し、多くのボランティアにも支えられています。事業規模は年間約四



榎 敏弘氏

**形より目的を明確に**  
宮嶋●広島県のクラブが中心になって小学校の校庭の芝生化を進め、わずか三万円ほどで実現しました。農家のたかみちも刈りなどを手伝うように

なり、地域が活性化し、安全になったそうです。黒須●校庭の芝生化により、学校を拠点としたクラブづくりが進むと思います。学校とだけ連携できるかどうかがポイントではないでしょうか。宮嶋●千差万別であるこ

とが総合型クラブの特徴の一つです。各地域に特色のあるクラブができていますね。黒須●人口二千人、高齢化率53%の地域にも総合型クラブができました。地域の特色を生かしたクラブを目指すべきです。榎●クラブレッツは地域住民の願いや思いを一緒に実現してあげたいと思っています。小さなモデルをたくさんつくることで形になっていくはず。石丸●元棋士の米長邦雄さんが、「元氣なお年寄り、だからのな若い若者を引く張る時代がくる」と

づくり、健康増進・病気の再生など、さまざまな社会的要請に応え、日本の未来を変える可能性を持っています。榎●クラブレッツでは、黒須●約千三百人に増え、多くの人がスポーツに参加するようになり、住民の力でイベントもやれるようになりました。自主事業により自主財源率が高まり、若者が中心に地域やスポーツの環境を考え、行動する人が増え、行動する人



宮嶋 泰子氏

自主事業では、スポーツを提供して、道筋をつけてあげたわけですね。黒須●「クラブには「何かを持ち寄る」という意味があり、地域住民がクラブを担う一員になるのがオリジナルな姿です。

文部科学省委託事業  
総合型地域スポーツクラブ育成推進事業

## 石川でも続々誕生！ 総合型地域スポーツクラブ

スポーツは人々の心や身体の健全な発達を促し、生命力や活力を与えてくれるとともに、健康で豊かなライフスタイルを構築し、夢や生きがいのある社会の形成に重要な役割を担っています。

「いつでも、どこでも、誰でも、いつまでも」を合言葉に、今、総合型地域スポーツクラブづくりが石川県の各市町村で取り組まれています。

総合型地域スポーツクラブは、地域の子どもからお年寄りまで、より多くの人がスポーツ活動に参加し、健康づくりや青少年の健全育成、そしてコミュニティづくりを目指す活動です。

住民一人ひとりが主役である「総合型地域スポーツクラブ」を皆さんの手でつくり、参加してみませんか？

**石川でも盛り上がりましょう！**

**みんなでつくりましょう！**

石川県総合型クラブ取り組み状況 (平成20年11月現在)

市町村名	クラブ名
輪島市	① 南志見スポーツクラブ
	② 町野スポーツクラブ
	③ もんぜんスポーツクラブ
	④ 能登町スポーツクラブ (設立準備中)
能登町	⑤ 田鶴浜スポーツクラブ
	⑥ NASPO (ナスポ)
七尾市	⑦ なかじまスポーツクラブ
	⑧ パモスはくい
羽咋市	⑨ 宝達志水スポーツクラブ (設立準備中)
	⑩ クラブパル
宝達志水町	⑪ NPO法人クラブレッツ
	⑫ 高松スポーツクラブ
かほく市	⑬ サンズつばた
	⑭ NPO法人プラウうちなだ
津幡町	⑮ かなざわ総合スポーツクラブ
	⑯ 伏見台スポーツクラブ
内灘町	⑰ 内川体育協会 (設立準備中)
	⑱ 杜の里スポーツクラブ (設立準備中)
金沢市	⑲ 国府地区スポーツクラブ
	⑳ 今江町スポーツクラブ
小松市	㉑ 荒屋スポーツクラブ
	㉒ 芦葉会
加賀市	㉓ 加賀モアスポーツクラブ加賀
	㉔

**SCステーション** クラブづくりの意義やサポート体制、全国で展開されているクラブなどの情報が紹介されています。  
<http://www.japan-sports.or.jp/local/>

●お問い合わせ先  
(財)石川県体育協会 総合型クラブ担当.....TEL 076-268-3100  
(財)日本体育協会 クラブ育成課.....TEL 03-3481-2278

# 総合型地域スポーツクラブ 育成推進フォーラムin金沢

文部科学省委託事業

文部科学省委託事業「総合型地域スポーツクラブ育成推進フォーラムin金沢」は10月25日、金沢市のいわかわ総合スポーツセンターで開かれ、基調講演とパネルディスカッションを通じて、地域住民が主体になって生涯スポーツの拠点を運営する総合型地域スポーツクラブ(総合型クラブ)のあるべき姿やメリツトを発信しました。

【主催】財団法人日本体育協会、財団法人石川県体育協会 【共催】北國新聞社、全国地方新聞社連合会 【後援】石川県教育委員会、金沢市、金沢市体育協会



石丸謙二郎氏

**主催あいさつ**  
榎 喜朗  
(財)日本体育協会会長  
現在、日本には二千七百万を超えるクラブチームがあり、スポーツ人口の拡大に寄与しています。競技水準の向上はもとより、健康な体と協調性、自己犠牲の精神を育む人間形成の場として、スポーツクラブの一層の発展を期待します。

# 住民主体型で 生涯スポーツを実現

### 基調講演

**48歳で「サスケ」に出場**  
ターザンは古いアメリカ映画の主人公です。私も小学生のころは山に入り、ツタにかまっけてターザンごっこに明け暮れていました。四十八歳のとき、出場者がロープにぶら下がったり、棒で川を飛び越えたりする「サスケ」というテレビ番組を見て、早速、事務局あてに「ターザンになりたい四十八歳の男です。どうか出させて下さい」とハガキを書きました。その熱意を通じたのか、芸能人枠ではなく一般参加で出る



石丸謙二郎氏

**「あなたがターザンになれるか？」** 石丸謙二郎氏  
「今が始まり」と考える  
私の友人に五十歳からウインドサーフィン始めた人がいます。現在七十二歳ですが、今も現役バリバリで、レースにも出ています。始めた理由を尋ねると、「七十二歳の私から見れば五十歳なんてビチビチの若者だよ」と答えました。それを聞いて、目から鱗が落ちた思いがしました。現在、五十五歳の私を二十一年後の私が見ていたとしたら、きっと「まだ若いじゃないか。何でも始められるぞ」と思うはず。現在を頂点とらえるのではなく、「これからの人生の始まり」と考えればよいのです。私は後悔したくありません。「やっていてよかった」と思いたいです。皆さんも自分がなりたいもの、なりたかったものに挑戦してみてください。いつまでもあきらめずに、夢を追いかけて下さい。

文部科学省委託事業  
総合型地域スポーツクラブ育成推進事業

## 石川でも続々誕生！ 総合型地域スポーツクラブ

スポーツは人々の心や身体の健全な発達を促し、生命力や活力を与えてくれるとともに、健康で豊かなライフスタイルを構築し、夢や生きがいのある社会の形成に重要な役割を担っています。

「いつでも、どこでも、誰でも、いつまでも」を合言葉に、今、総合型地域スポーツクラブづくりが石川県の各市町村で取り組まれています。

総合型地域スポーツクラブは、地域の子どもからお年寄りまで、より多くの人がスポーツ活動に参加し、健康づくりや青少年の健全育成、そしてコミュニティづくりを目指す活動です。

住民一人ひとりが主役である「総合型地域スポーツクラブ」を皆さんの手でつくり、参加してみませんか？

**石川でも盛り上がりましょう！**

**みんなでつくりましょう！**